

町長の  
まち・ひと・しごと  
魅力発信

～ 事業所訪問 vol.24 ～

## 「アイピースタージャパン 株式会社」

町内には、優れた技術を持った会社が多く存在します。事業所の持つ技術や魅力を町長自ら訪問して、目で見て、お話を伺い、住民に情報発信する「事業所訪問」を連載します。

### 町長の見て・聞いて・話して

第24回の事業所訪問は、12月26日にアイピースタージャパン株式会社を訪問し、杉浦誠司取締役にお話を伺いました。

アイピースタージャパン株式会社は、人工衛星の電波によって通信環境を提供する会社として、平成21年(2009年)、小鹿野町日尾(旧JAちちぶ倉尾支店の空き施設利用)に小鹿野基地局を開設されました。

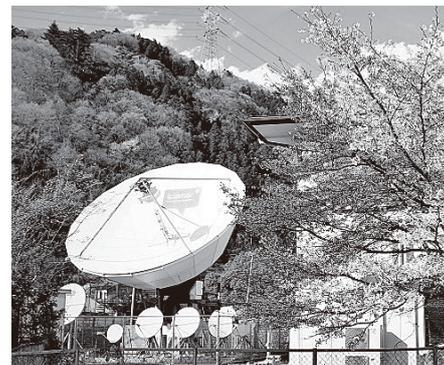
当町は地震に強く、災害、停電が少ない、見晴らしが良い、晴天率が高く、気象が安定しているなどの好条件の立地だったことから、この地へ開設する決め手になったと言います。

IPSTAR(アイピースター)は社名にもなっているように、通信衛星による衛星ブロードバンドをオセアニア・アジア(12か国)に提供しています。

衛星ブロードバンドサービスを日本で提供するTHAICOM(本社:タイ)の100%子会社で、主に携帯電話基地局の中継回線、衛星ブロードバンドサービス及び災害時のバックアップ回線として採用されています。



通信サービスの説明を受ける森町長



制御地球局大型アンテナ

小鹿野基地局では、主に衛星通信システムのメンテナンス及び通信が途絶えないよう24時間体制の監視を行っているため、勤務は2交代制で語学力の堪能な若手社員によって、スムーズなオペレーション業務が行われていました。

同社は、現代の様々な場面で必要不可欠な通信手段を支え、社会に貢献する企業であると共に、宇宙産業の最先端の技術を誇るプロフェッショナル企業であると感じました。

### わが社の主力サービス

手頃な価格の衛星通信サービスのため、大手携帯電話事業者も利用するほか、地方自治体・大手企業など1,200拠点の利用実績を得ております。

南の空が見渡せて、電気さえあれば、高速通信が可能であり、日本全域(奄美、沖縄、小笠原、伊豆諸島の一部を除く)がサービスエリアとなっています。

### ここに自信あり

山間部、船舶、被災地などでのモバイル通信やインターネットの利用を可能にし、東日本大震災では固定回線が分断された被災地で、いち早く衛星通信サービスの提供を行いました。非常時の有効な通信手段として迅速な対応が厚い信頼を得ています。



杉浦取締役(右)

### 会社概要

代表者 取締役 杉浦誠司  
従業員数 11名(小鹿野基地局)  
創業 2009年  
所在地 小鹿野町日尾1231番地1  
電話 0494-78-1138